

第3次稚内市総合計画 施策実施状況調査

01 市民に開かれたまちづくり

04 計画行政の推進

03 広域行政の推進

主要施策	施策実施状況(※1)						問題点、課題
	実施 状況	進捗率		第4 次の 方向 性	小項目の総合的評価		
		(%)	ベース		評価	評価内容	
40 稚内北星学園大学の開学や運営に向けた各種施策の整備 (教育総務課)	5	100%	1	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・平成12年度より稚内北星学園短期大学から4年制大学への改組・開学を実施し、これに向けた校地の提供や校舎建設資金及び施設整備等の支援を行った。 ・「大学修学資金貸付制度」を設け、学生確保に繋がる支援を図り、学生の修学を援助した。 ・平成16年度において教育設備の充実のため補助金の支援を行っている。 	<p>・厳しい行政の財政状況において、大学への相当の財政的支援は難しいものがあると判断する中で、開学後、8年を経過したところですが、大学側として学校経営の根幹をなす学生確保が十分な状況で推移しているとは言い難い現実があり、今後、理事会機能の充実や情報メディア一学科制などについて検討を加え、一層の学生確保を図り、自主自立のスタンスを強化しなければならないものと考えます。</p>
20 稚内空港高度利用化対策の推進 (地域振興課)	4	50%	3	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・稚内空港高度利用対策については、搭乗率の改善は見られないが、名古屋・関西便の就航や国際・国内チャーター便の発着などの一定の成果があった。 	<p>・稚内空港高度利用対策については、新千歳～稚内間が2便から1便へ減便になった等課題もあり、今後、この減便の回復や市民が利用しやすい時間帯運用を要請していくことが必要である。</p>
20 国道40号線の規格の高い道路の建設促進 (地域振興課)	4	50%	3	1		<ul style="list-style-type: none"> ・国道40号の整備についても、豊富バイパスの開通や更喜苦内防雪事業が現在着手されており、既存ストックを利用した整備も進められている。 	<p>・国道40号の整備については、『整備促進期成会』及び関係市町村と協力しながら、高速交通ネットワークの整備について要望活動等を行う必要がある。</p>
** JR宗谷本線の高速化の促進 (名寄～稚内) (地域振興課)	4	0%	3	1		<ul style="list-style-type: none"> ・JR名寄～稚内間の高速化については、費用対効果を考えるとJR単独としては整備することが難しく、国への要望を継続して行っている。 	<p>・JR名寄～稚内間の高速化については、引き続き国に対して要望する必要がある。</p>

03 広域行政の推進

主要施策	施策実施状況(※1)							問題点、課題
	実施 状況	進捗率		第4 次の 方向 性	小項目の総合的評価			
		(%)	ベース		評価	評価内容		
** パートナーシップ・プロジェクト 「サハリンとの交流拠点の形成」の 推進 (地域振興課)	4	70%	3	4			<p>・第3次北海道長期総合計画におけるパートナーシップ・プロジェクトは平成19年度で終了する。今後は新・北海道総合計画における政策展開方針の中で、平成21年度から新たに地域重点プロジェクトが開始される予定となっており、本市においてもテーマを決定するとともに、道北地域と連携を図りプロジェクトを推進する。</p>	
** パートナーシップ・プロジェクト 「エコシティ宗谷の形成」の推進 (地域振興課)	4	50%	3	4				
** パートナーシップ・プロジェクト 「宗谷観光体験交流ネットワークの 形成」の推進 (地域振興課)	4	50%	3	4				